

平成24年9月の結果 (二人以上の世帯)

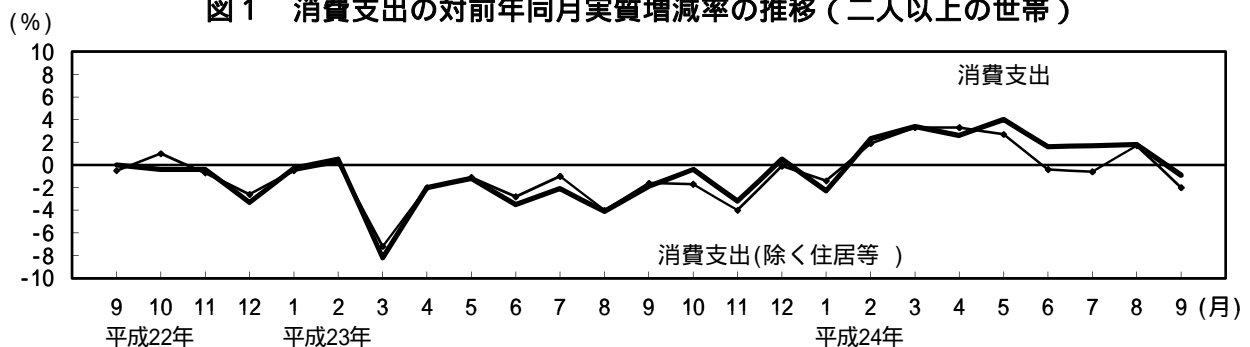
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 266,705 円			
前年同月比	実質 0.9%の減少	前月比(季節調整値)	実質 1.9%の減少
	名目 1.2%の減少		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 2.0%の減少	前月比(季節調整値)	実質 2.7%の減少
	名目 2.3%の減少		
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 0.1%の増加	前年同月比	実質 0.6%の増加
	名目 0.2%の減少		名目 0.3%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

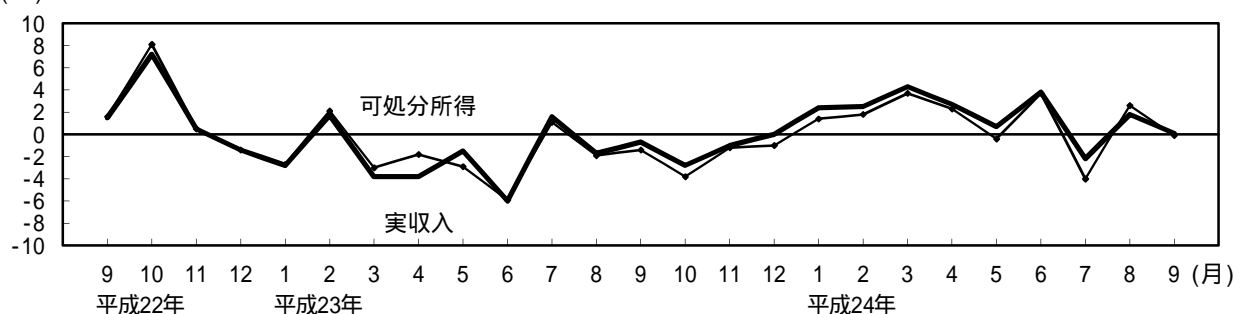
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年				平成24年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費支出	-1.9	-0.4	-3.2	0.5	-2.3	2.3	3.4	2.6	4.0	1.6	1.7	1.8	-0.9
消費支出(除く住居等)	-1.6	-1.7	-4.0	-0.1	-1.4	1.9	3.3	3.3	2.7	-0.4	-0.6	1.7	-2.0

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年				平成24年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実収入	-0.7	-2.8	-1.0	0.0	2.4	2.5	4.3	2.7	0.7	3.8	-2.2	1.8	0.1
可処分所得	-1.4	-3.8	-1.2	-1.0	1.4	1.8	3.7	2.3	-0.4	3.7	-4.0	2.6	-0.1
消費支出	-2.8	-1.8	-4.1	0.9	-2.9	2.8	4.3	3.8	0.9	2.5	1.5	0.9	0.6
平均消費性向	-1.3	1.6	-2.5	0.8	-3.7	0.7	0.5	1.3	1.3	-0.6	3.9	-1.4	0.7

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年9月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	266,705	-1.2	-0.9	-0.9		8 か月ぶりの実質減少
食 料	65,127	0.4	1.4	0.34	<増 加> 外食,野菜・海藻など	2 か月連続の実質増加
住 居	16,323	-14.8	-14.5	-1.03	<減 少> 家賃地代,設備修繕・維持	2 か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	19,307	0.5	-3.6	-0.26	<減 少> 上下水道料,ガス代など	4 か月連続の実質減少
家具・家事用品	9,361	-0.9	1.2	0.04	<増 加> 室内装備・装飾品,家事用消耗品	2 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	8,436	-3.1	-2.9	-0.09	<減 少> 履物類,洋服など	5 か月連続の実質減少
保 健 医 療	12,279	-0.5	0.1	0.00	<増 加> 保健医療サービス,医薬品	5 か月連続の実質増加
交 通 ・ 通 信	39,283	12.6	12.3	1.58	<増 加> 自動車等関係費,交通	8 か月連続の実質増加
教 育	12,100	-23.4	-23.7	-1.39	<減 少> 授業料等,補習教育など	2 か月連続の実質減少
教 養 娛 楽	26,321	-5.6	-3.6	-0.36	<減 少> 教養娯楽用耐久財,書籍・他の印刷物など	4 か月連続の実質減少
その他の消費支出	58,168	0.8	(1.1)	(0.24)	<増 加> 交際費,仕送り金	2 か月連続の増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

授業料等	[-1.23]	私立大学,専修学校
家賃地代	[-0.64]	民営家賃,公営家賃
設備修繕・維持	[-0.40]	設備器具,給排水関係工事費
教養娯楽用耐久財	[-0.28]	テレビ,ビデオデッキ
諸雑費	[-0.20]	祭具・墓石,婚礼関係費
補習教育	[-0.14]	幼児・小学校補習教育,中学校補習教育

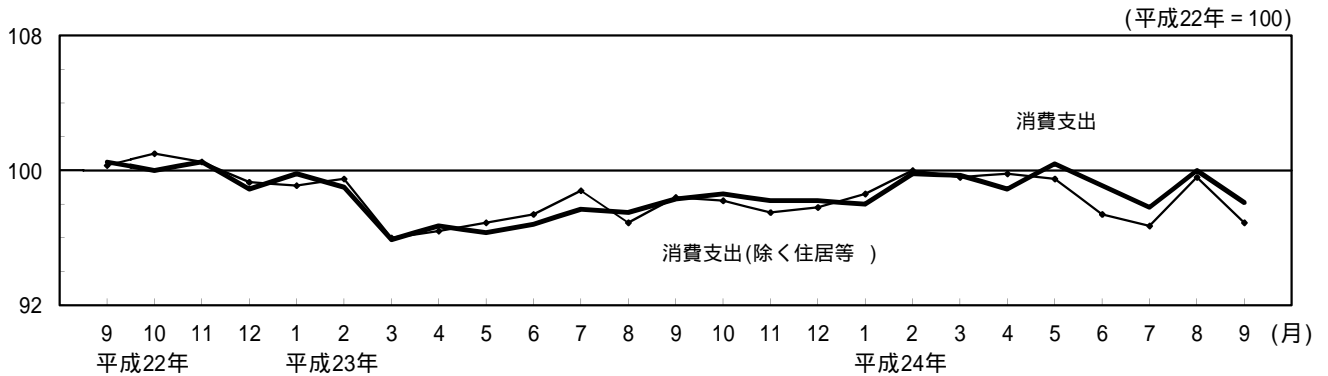
< 増加項目 >

自動車等関係費	[1.58]	自動車購入,自動車等関連用品
交際費	[0.67]	贈与金
外食	[0.20]	洋食,和食
室内装備・装飾品	[0.14]	照明器具,カーテン

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年				平成24年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費支出	98.3	98.6	98.2	98.2	98.0	99.8	99.7	98.9	100.4	99.1	97.8	100.0	98.1
対前月変化率(%)	0.8	0.3	-0.4	0.0	-0.2	1.8	-0.1	-0.8	1.5	-1.3	-1.3	2.2	-1.9
消費支出(除く住居等)	98.4	98.2	97.5	97.8	98.6	100.0	99.6	99.8	99.5	97.4	96.7	99.6	96.9
対前月変化率(%)	1.5	-0.2	-0.7	0.3	0.8	1.4	-0.4	0.2	-0.3	-2.1	-0.7	3.0	-2.7

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年9月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	422,046	-0.2	0.1	0.1	2か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	347,581	-1.6	-1.3	-1.09	3か月連続の実質減少
定 期 収 入	344,032	-1.3	-1.0	-0.82	5か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	56,363	13.1	13.4	1.58	10か月連続の実質増加
う ち 女 性	55,582	12.6	12.9	1.51	11か月連続の実質増加
他の世帯員収入	7,854	-5.1	-4.8	-0.09	17か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	76,066	1.0	-	-	2か月ぶりの増加
可 処 分 所 得	345,980	-0.4	-0.1	-	2か月ぶりの実質減少
消 費 支 出	299,821	0.3	0.6	-	8か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	86.7	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、74.7%で、前月に比べ、1.5ポイントの上昇となった。
		86.0	0.7		